

平成 29 年 11 月 10 日

各 位

会社名 株式会社新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

## ジャパン・シニアリビング投資法人のケネディクス・レジデンシャル投資法人との 合併契約締結に関するお知らせ

当行が出資する資産運用会社、ジャパン・シニアリビング・パートナーズ株式会社(東京都港区、代表取締役藤村 隆、以下「JSLP」)が資産運用を受託する投資法人、ジャパン・シニアリビング投資法人(東京都港区、執行役員 奥田 かつ枝、以下「JSL」)について、ケネディクス・レジデンシャル投資法人(東京都中央区、執行役員 佐藤 啓介、以下「KDR」)と、平成 30 年 3 月 1 日を効力発生日として、KDR を吸収合併存続法人、JSL を吸収合併消滅法人とする吸収合併(以下「本合併」)を行うこととなりましたので、お知らせいたします。本日開催されたそれぞれの役員会にて本合併について決議され、本日付で合併契約が締結されました。

当行は、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などのヘルスケア施設に特化して投資する REIT を創設するため、当行およびケネディクス株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 宮島大祐)など計 6 社の出資により、平成 26 年 4 月に JSLP を設立いたしました。JSL は平成 27 年 7 月に東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場し、ヘルスケアアセットに対する専門性と運用実績を蓄積してきました。一方、KDR は賃貸住宅などの居住用施設を主たる投資対象とし、近時は宿泊施設への投資拡大も検討していることから、JSL と運用資産の親和性が高いと考えられます。本合併により、居住用施設からヘルスケア施設、宿泊施設まで幅広い施設への投資を通じて、安定的な収益の獲得と継続的な成長を追求する新たな REIT へ進化することで、今後のさらなる成長と投資主価値の最大化を図ることができると考えております。

当行では、本合併を、資本市場とヘルスケア業界をつなぐ担い手として幅広くヘルスケア業界の成長を支援し、社会に貢献するという JSL の理念が合併後の新投資法人<sup>※</sup>に継承され、これまでの JSL の取り組みがさらに発展するための次なるステップと考えております。JSLP および JSL の運営を含めた、ヘルスケアファイナンスにおける先端的な取り組み実績を活かし、新投資法人に対して、当行が入手したヘルスケア施設などの不動産情報の提供や、資金調達手段、人的サポートおよびノウハウの提供を通じて、新投資法人の成長を支援してまいります。また、医療・ヘルスケアファイナンスについては、中長期的に成長が期待される分野であり、引き続き、ヘルスケア施設に対するノンリコースファイナンスの組成などに積極的に取り組んでまいります。

<sup>※</sup>ケネディクス・レジデンシャル投資法人については、同投資法人の投資主総会決議など必要な機関決定を経て、平成 30 年 1 月を目的に「ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人」への商号変更を予定しています。

本合併についての詳細は、平成 29 年 11 月 10 日付でケネディクス・レジデンシャル投資法人など 4 社により公表された「ケネディクス・レジデンシャル投資法人とジャパン・シニアリビング投資法人の合併契約締結に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上